

## 有害プランクトン調査結果（速報）

千葉県水産総合研究センター

東京湾漁業研究所

令和7年8月22日付けで発出したシャットネラ属 *Chattonella marina* の有害プランクトン警報 (R7 No. 1-1) 及び令和7年9月16日付けで発出したカレニア属 *Karenia mikimotoi* の有害プランクトン警報 (R7 No. 1-2) は、令和7年10月6日の調査結果をもって解除します。

- 10月6日の東京湾内湾及び内房海域調査において、シャットネラ マリーナ及びカレニア ミキモトイが確認されましたが、全地点で警戒及び注意を必要とする基準を下回っていました（下表）。

東京湾内湾 （東京湾漁業研究所）	調査点	シャットネラ マリーナ密度 （細胞数/mL）	カレニア ミキモトイ密度 （細胞数/mL）
	船橋	0.1	確認されず
千葉灯標	確認されず	0.3	
羽田沖	0.1	1.5	
アクア北	確認されず	確認されず	
アクア南	0.1	0.6	
盤洲北	0.1	0.3	
盤洲南	0.3	0.5	
富津	0.2	確認されず	
内房海域 （東京湾漁業研究所）	富津南	0.1	0.4
	大貫	確認されず	確認されず
	浦賀水道	確認されず	0.2
	保田	確認されず	確認されず
	勝山	確認されず	確認されず
	岩井	0.1	確認されず
	富浦	確認されず	確認されず

（警報・注意報の基準）

	シャットネラ属密度（細胞数/mL）	カレニア属密度（細胞数/mL）
注意を必要とする基準	1	100
警戒を必要とする基準	10	1000

千葉県水産総合研究センターでは、東京湾においてプランクトンの出現状況調査を実施し、毎月1回有害プランクトン情報を発行しています。また、有害プランクトンが基準値を超えた場合などに、調査結果を速報として発行します。

（連絡先：千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所 0439-65-3071）